

特掃(輪番就労)は、野宿を余儀なくされる者のための事業

釜ヶ崎支援機構では、輪番就労だけでは十分にメシを食べることができないから、65歳以上は生活保護制度を活用しての卒業、60歳以上についても、就労努力をしながら生活保護制度を利用しての、野宿からアパートへの移行を勧めてきた。

その成果は、01年からの登録状況を見れば分かる(下の表参照)。65歳以上は随分と少なくなつた。本来なら、65歳以上を持って登録を受け付けないこととするべき時期だ。

特掃では、生活を維持する目処は立たない。生活保護を受けて、アパートを確保すれば、パートであれ仕事に就きやすくなる。野宿から、アパートへの移行を、働く場を確保するためと、積極的に考えるべきだ。生活保護は「墓場」的な、消極的な考えは捨てよう。

特掃の登録は、生活保護も利用しにくい年齢(55~59歳)に絞るべきだ。そうすれば、もう少し、生活を支えられる制度となる。誰もがしがみつけるほど、大きな仕事量はないのだから。制度の目的をはっきりさせよう。理解と協力を！

	01年	02年	03年	04年	05年	10~12月 就労実績	06年予想
65歳以下	20	10	13	16	17	8	19
55-59	1,246	1,154	1,169	1,362	1,213	795	1,196
60-64	1,273	1,235	1,326	1,371	1,207	913	1,084
65-69	603	341	315	286	272	258	290
70歳以上	161	81	70	65	75	65	76
合計	3,303	2,821	2,893	3,100	2,784	2,039	2,665
65歳以下	0.6%	0.4%	0.4%	0.5%	0.6%	0.4%	0.7%
55-59	37.7%	40.9%	40.4%	43.9%	43.6%	39.0%	44.9%
60-64	38.5%	43.8%	45.8%	44.2%	43.4%	44.8%	40.7%
65-69	18.3%	12.1%	10.9%	9.2%	9.8%	12.7%	10.9%
70歳以上	4.3%	2.9%	2.4%	2.1%	2.7%	3.2%	2.9%
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

センター清掃を除く9月~1月の特掃就労実績を年齢別に見れば

釜ヶ崎支援機構は、センター内清掃については関知していないので、就労状況を把握することができない。釜ヶ崎支援機構が把握可能な、早朝の「センターガードマン」「府・市・草刈り・道路」での一月ごとの就労状況を、五歳きざみの年齢区分で見ると、左の表ようになる。

登録人数は2,784人だが、実祭に就労しているのは、1,800人から1,700人。年齢区分でいえば、55-59歳が700人前後、60-64歳が800人前後、65-69歳が200人前後、70歳以上が60人前後、という状況だ。輪番就労は、55-64歳が主体の事業であるといえる。

最高年齢は80歳である。釜ヶ崎の高齢日雇労働者等就労機会を得にくく、野宿を余儀なくされる人を対象とする事業で、70歳以上の存在は不当である。

9月就労日数

	0日	1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日	総人数	実働人数
35-39	1		1						2	1
40-44	2	1							3	1
45-49		1		1					2	2
50-54	4	1	1	1		1			8	4
55-59	341	132	247	298	10	16	9		1,053	712
60-64	389	132	274	320	18	31	49		1,213	824
65-69	154	38	83	101	2	11	17		406	252
70-74	31	6	16	19	1	4	5		82	51
75-79	5	1	6	1					13	8
80-	1		1						2	1
合計	928	312	629	741	31	63	80		2,784	1,856

10月就労日数

	0日	1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日	総人数	実働人数
35-39	1			1					2	1
40-44	3								3	0
45-49		1		1					2	2
50-54	3	1		3		1			8	5
55-59	353	129	184	244	64	39	30	10	1,053	700
60-64	380	144	245	324	64	25	19	12	1,213	833
65-69	168	44	77	89	16	8	3	1	406	238
70-74	29	8	16	20	5	3	1		82	53
75-79	5	2	3	2	1				13	8
80-	1		1						2	1
合計	943	329	526	684	150	76	53	23	2,784	1,841

11月就労日数

	0日	1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日	総人数	実働人数
35-39	1		1						2	1
40-44	3								3	0
45-49			1	1					2	2
50-54	3			3	1	1			8	5
55-59	382	127	209	226	81	22	6		1,053	671
60-64	418	110	229	304	86	36	30		1,213	795
65-69	168	43	63	89	14	17	12		406	238
70-74	33	7	16	12	2	8	4		82	49
75-79	6		1	6					13	7
80-	1		1						2	1
合計	1,015	287	521	641	184	84	52		2,784	1,769

12月就労日数

	0日	1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日	総人数	実働人数
35-39	2								2	0
40-44	3								3	0
45-49			1	1					2	2
50-54	3		2	2	1				8	5
55-59	392	108	170	214	120	29	17	3	1,053	661
60-64	438	120	180	256	148	39	29	3	1,213	775
65-69	188	32	58	77	38	10	3		406	218
70-74	37	5	14	8	14	3	1		82	45
75-79	7	1	2	2	1				13	6
80-	1				1				2	1
合計	1,071	266	427	560	323	81	50	6	2,784	1,713

表の見方

- * 表の左「35-39」以下の欄は、登録者の年齢区分
- * 表の上段「0日、1日・・・」は、その月の就労日数
- * 12月で見れば、「55-59」歳の人で、1日も輪番就労しなかった人は 392人、1日就労した人は 108人、2日就労した人は 170人ということになる。
- * 総人数は「輪番登録者数」